

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : “ VIRTUAL PRO-X3”

COLOR : 2-TONE PURPLE/PINK

COVER STOCK : EXO™ PEARL REACTIVE

RG : 2.48(Low-MED/15P) Δ RG : 0.052 (MID/15P)

FACTORYFINISH : REACTAGLOSS

TRACKFLAREPOTENTIAL : 6+(HIGH)

BACK END:19.0(1-20)MAX LENGTH:16(1-20)

●	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショングラフ

【MEDIUM OIL 編】



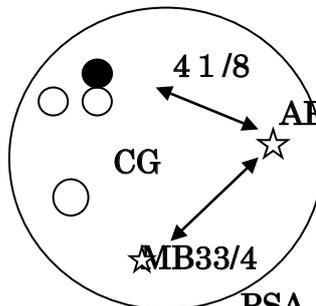
2024年2月9日

THE BOWLER'S COMPANY™

レイアウト例

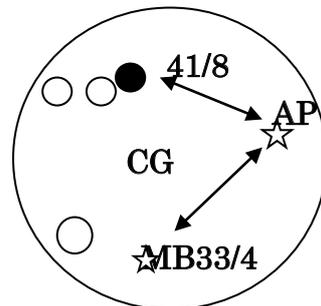
VIRTUAL PRO X-3

VIRTUAL PRO-X



PSA 2

PSA 2

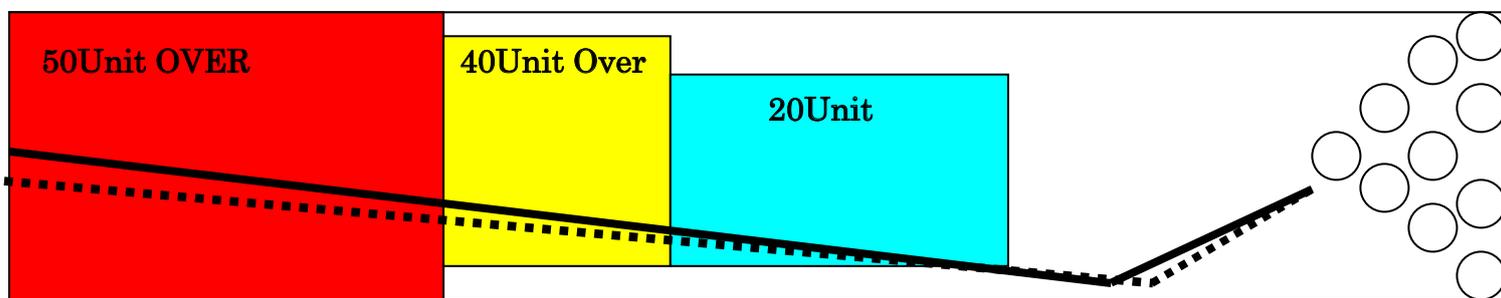


CA55度

CA55度

フラー幅 最大 6 1/4・間隔 1/8

最大 6 1/2・間隔 1/8



0F

15F

27F

38F

45F

比較品ライン

VIRTUAL PROX-3

VIRTUAL PRO-X

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						△

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

OEM 製品での EXO 素材とシェーブロックコアの組合せはオイルに強いけどレーン手前は直進性がありブレイクポイントでの軸移動が急激では無いが切れも感じられる、非常に投げ易い仕様でオイルの段差も感じずらい点からどんなタイプでも幅広く合います。

【ここがポイント】



アメリカに於いても改めて ENAGY が発売され人気商品で PBA 選手カイルが既にこの製品で優勝をするなど SHAPE LOCK コアの良さが認識されました。今回の X-3 においてはオイルに程よく強いパール EXO で、直進性を意識した事で非常にスムーズ感が得られブレイクポイントからは切れ過ぎず角度維持力のある曲がり度で、一定の感じが曲がりに見えるのでライン取りが合わせ易いのが特徴です。EXO パールはオイルの段差もあまり極端に感じない事で失投もおいてもカバー率が高く出し過ぎても適度に曲がり、内に落ちて程よくスキッドして行くのでポケットに集まり易いですね。また ピンアクションにおいても強く弾きが良く、特に薄目のポケットはピンをなぎ倒します。イメージ通りのボールですね。

発売予定：2024年7月中旬 テスト協力センター：アビターボウリング島

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】

